ため池ハザードマップの活用方法（日頃から備えましょう）

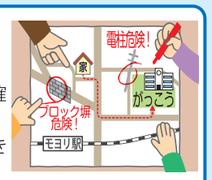
1 想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

- 浸水深や氾濫水の到達時間に応じた避難を考えましょう。
- 災害時の様々な事態をイメージしましょう。

2 わが家の避難場所を決めておきましょう。

- 浸水深や氾濫水の到達時間より、どこへ避難するかを決めておきましょう。
- 浸水深が0.5m以上（1階の床上相当）の区域は、緊急避難できる身近な場所も探しておきましょう。

3 わが家の避難場所までの避難経路を考えましょう。



- 避難場所まで実際に歩いて、移動時間を確認しておきましょう。
- 避難途中で浸水した場合に緊急避難できる場所を探しておきましょう。

4 日頃から家族や地域で話し合いましょう。

- 災害時に協力し合えるよう、日頃から家族や地域で役割などを話し合いましょう。
- 避難の際に支援が必要な高齢者など配慮の必要な人への情報伝達や補助内容を決めておきましょう。

5 防災情報の入手先を確認しておきましょう。

- ため池決壊の原因となる大雨等の気象情報や防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。

6 市、府の公表している他のハザードマップ等もご覧ください。

- 市、府では「わが家の防災マップ」「浸水ハザードマップ」「土砂災害ハザードマップ」「河川・洪水浸水想定区域図」等を公表しています。このマップと併せて活用し、急な事態へ備えましょう。

非常時持出品（準備ができれば□にチェック☑を入れましょう）

避難時に持ち出す必要最低限のものをまとめ、すぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。

□ 貴重品
□ 懐中電灯
□ 携帯ラジオ
□ 応急医薬品
□ ハザードマップ

□ 非常用食品・飲料水
- 火を通さずに食べられるもの（カンパンや缶詰など）
- レトルトのおかゆ
- 離乳食・粉ミルクなど

□ 生活用品
- 衣類、タオル、マスク
- おむつなどの衛生用品（ウェットティッシュ・洗面用具・生理用品など）
- その他（軍手・ゴミ袋・携帯電話の充電器など）

防災情報収集先

避難情報などは、以下のほかテレビ、ラジオ、小学校等に設置されている防災用スピーカーの音声放送で確認してください。

インターネット

大阪管区気象台	気象情報や警報・注意報情報など https://www.jma-net.go.jp/osaka/	
国土交通省	川の防災情報 https://www.river.go.jp/index	
大阪府	おおさか防災ネット https://www.osaka-bousai.net	
	河川防災情報 府内各地の雨量、河川水位など https://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/public/ja/gis.html	
	土砂災害の防災情報 府内の土砂災害危険度判定状況や土砂災害警戒情報など http://www.osaka-bousai.net/sabou/Index.html	
豊中市	豊中市ホームページ 避難指示などの情報や各種災害情報 https://www.city.toyonaka.osaka.jp	
	豊中市 Facebook ページ https://www.facebook.com/toyonakashi/	豊中市公式広報 X（旧ツイッター） https://x.com/toyonaka_kouhou
緊急時の連絡先	豊中警察署 06-6849-1234	豊中市消防局・北消防署 06-6853-2345

メール・アプリ

防災情報メール	touroku@osaka-bousai.net に空メールを送り登録すると、防災情報が自動的に配信されます。 右のQRコードを携帯電話で読み込み、メールを送信することも可能です。
携帯電話事業者	緊急速報メール エリアメール （登録不要）
各社	防災アプリ※

※防災アプリとは：防災アプリケーション
スマートフォンにインストールすると、緊急地震速報や豪雨予報、避難情報などをいち早く知ることができます。
（各社防災アプリのサイトより、ダウンロードしてください）

豊中市 都市基盤部 基盤管理課
〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3丁目1番1号 豊中市役所第二庁舎4階
（代表）電話：06-6858-2525
作成：令和7年2月

豊中市 深谷池ハザードマップ

深谷池
所在地：東豊中3丁目150
貯水量：51,700㎥（推定）
所　有：豊中市（旧熊野田村）財産区

この「ため池ハザードマップ」は、深谷池の堤防が万が一決壊した場合に想定される浸水状況や避難に役立つ情報をまとめたものです。迅速かつ安全に避難するために役立ててください。

ため池の決壊について

ため池の堤防は、耐用能力を超える大雨や地震の発生によって損傷を受け決壊する場合があります。

大雨
地震

決壊前の現象事例
- 急激な水位上昇により、貯留水が堤防を越えようとする場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤防に陥没や亀裂が発生し、漏水が生じた場合

大雨が降り続いたり、地震が発生した時はため池が決壊する恐れがありますので、決壊する前に早めの避難を心がけてください。

避難の時は、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ほかの災害にも注意しましょう。

災害事例　広島県では…

平成30年7月豪雨では、西日本の2府4県で32か所のため池が決壊しました。特に広島県では、ため池上部のグラウンド崩壊による土砂流入によってため池が決壊し、死者1名、負傷者4名の被害がでました。

豊中市 深谷池ハザードマップ

凡　例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 消防分団
- 救急医療機関
- 警察署・交番
- 要配慮者利用施設
- 同報系無線（注）

（注）サイレンや放送で災害について注意喚起を促す。

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

浸水の深さ

- 5.0m 以上
- 3.0 ～ 5.0m 未満
- 0.5 ～ 3.0m 未満
- 0.5m 未満
- 他の池の決壊時の浸水想定区域
- 洪水浸水想定区域（天竺川・兎川）
- 決壊地点
  ※氾濫計算において仮設定したもので、必ずしもこの地点が決壊するわけではありません。
- ●●●●● 氾濫水の到達する時間
- × 過去の浸水箇所

氾濫シミュレーションの条件

①想定される最大規模の氾濫を想定し、決壊時のため池の貯水量は満水としています。

②地震または大雨により堤防が決壊し、瞬時に決壊部の堤防がなくなり、全貯水量が流れ出すと仮定しています。

③氾濫シミュレーションは、地形を5mのメッシュで表した平均地盤高モデルを用いて氾濫流の動きを決壊から最大60分後まで計算しています。

④河川氾濫や下水道などがあふれる内水氾濫、その他の災害は考慮していません。

ハザードマップ活用の留意点

浸水想定結果は、詳細な地形や水路などを反映できていない場合もあり、想定区域外での浸水や想定結果以上の浸水の深さになる可能性もあります。

このため、**ハザードマップに示された浸水区域や浸水の深さ、到達時間などは目安であり固定化せず、災害時は状況に応じた柔軟な避難行動を心がけてください。**

マップで自宅などの浸水の深さを確認しましょう

どこへ

浸水しない場所
- 安全な場所へ避難
- 立退き避難

自宅の２階や近くの高い建物
- 自宅や近くの丈夫な建物の２階以上にとどまる
- 垂直避難

自宅にとどまる
- むやみな移動はかえって危険
- 屋内退避

どのように

- 歩きやすい服装で
- 隣近所に声をかけて
- 高齢者など配慮が必要な人の避難に協力を

- 水、食料、懐中電灯、ラジオ、貴重品などを持って上がる
- 近所の高齢者など配慮が必要な人に声をかけて

東豊台小学校・熊野北公園・熊野田小学校は浸水するおそれがありますので、避難の際は注意してください。
※0.5m未満（大人の膝下程度）の浸水でも、歩けなくなるおそれがあります。

浸水の深さは、シミュレーション時間内におけるその地点での最大の深さを表示しています。